



政府統計

# 鉱山保安統計年報

〔 確 報 〕

令和元年

経済産業省産業保安グループ



# 説 明

1. 鉱山保安統計年報は、鉱山保安統計月報の1月号から12月号を集計したものである。

2. 図表及び災害統計に用いた符号は、次のとおりである。

「0」 鉱山災害による死傷者がいないもの。

「0.00」 小数点第3位において四捨五入しても小数点第2位に満たないもの。

「 」 該当のないもの。

3. 鉱山保安統計年報の見方

(1) 鉱山労働者数は、月末現在の在籍者数を年間で平均した数値である。なお、月別については各月末現在の在籍者数である。

(2) 稼働延人員とは、各鉱山の鉱山労働者が実際に働いた稼働者数を累計したものをいい、1年間の場合は年稼働延人員、1ヶ月間の場合は月稼働延人員という。

(3) 稼働延時間とは、各鉱山の鉱山労働者が実際に働いた稼働時間を累計したものをいい、1年間の場合は年稼働延時間、1ヶ月間の場合は月稼働延時間という。

(4) り災者（死傷者）とは、鉱山災害のため、業務上死傷したものをいい、業務上の疾病は含んでいない。

(5) 死亡者とは、鉱山災害のため死亡した者をいう。

(6) 重傷者とは、症状の重い者（4週間以上休業）又は2週間以上4週間未満休業の者をいう。

(7) 軽傷者とは、3日以上2週間未満休業の者をいう。

(8) 損失日数とは、実際に休業した日数を損失日数として計上するものとし、本統計年報集計時において治癒となっていない場合は医師の診断による休業日数を計上している。また、死亡は7,500日とし、医師の診断による永久完全労働不能者又は永久一部労働不能者に対しては身体障害等級に該当する損失日数を計上している。

(9) 災害率とは、鉱山災害による災害の回数、り災者数によって災害の発生頻度を表すもので、稼働延100万人当たりの災害率と稼働延100万時間当たりの災害率を算出している。

その算出方法は

$$\text{災害率} = \frac{\text{災害の回数、り災者数}}{\text{稼働延人員}} \times 100 \text{ 万人}$$

$$\text{災害率} = \frac{\text{災害の回数、り災者数}}{\text{稼働延時間}} \times 100 \text{ 万時間}$$

(10) 強度率とは、鉱山災害による労働日数の損失によって災害の重軽度を表すもので、稼働延1,000時間当たりの強度率を算出している。

その算出方法は

$$\text{強度率} = \frac{\text{損失日数}}{\text{稼働延時間}} \times 1,000 \text{ 時間}$$

# 目次

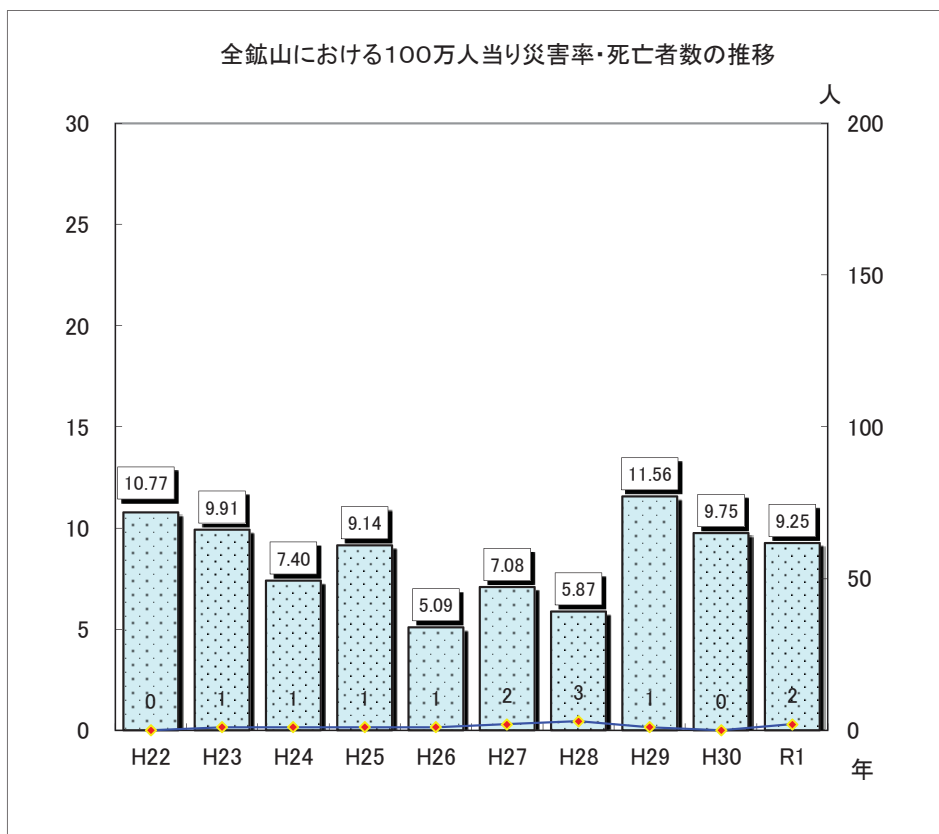
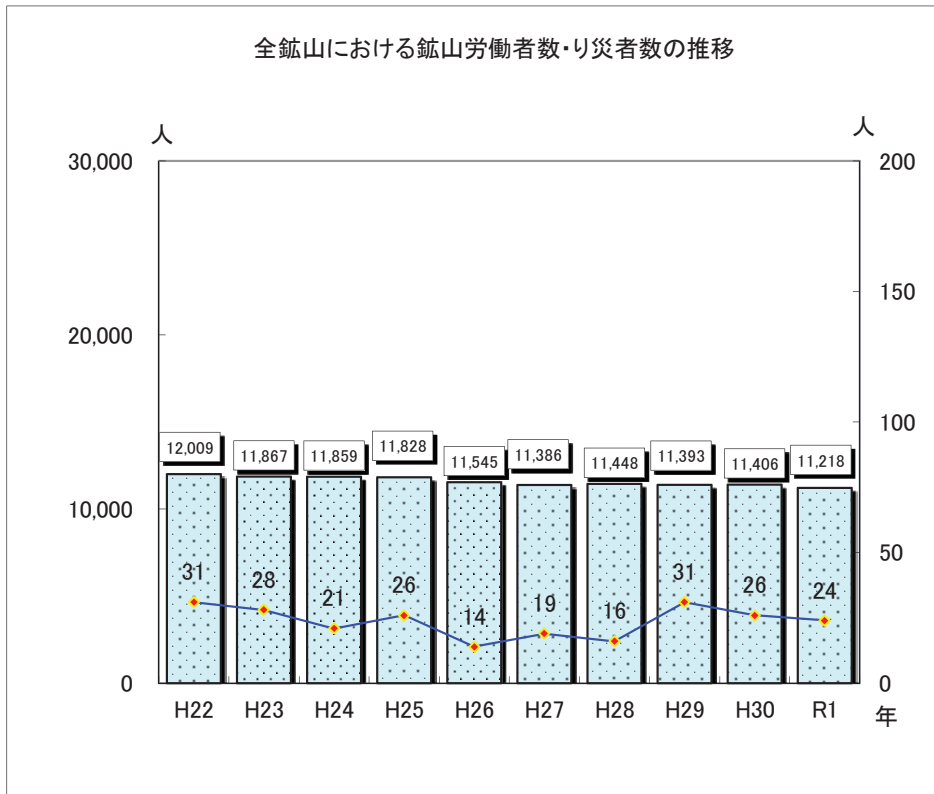
## 図 表

第1図	全鉱山における災害の推移	1
第2図	全鉱山における強度率の推移	2
第3図	石炭鉱山における災害の推移	3
第4図	亜炭鉱山における災害の推移	4
第5図	金属・非金属鉱山における災害の推移	5
第6図	石灰石鉱山における災害の推移	6
第7図	石油鉱山における災害の推移	7

## 災害統計

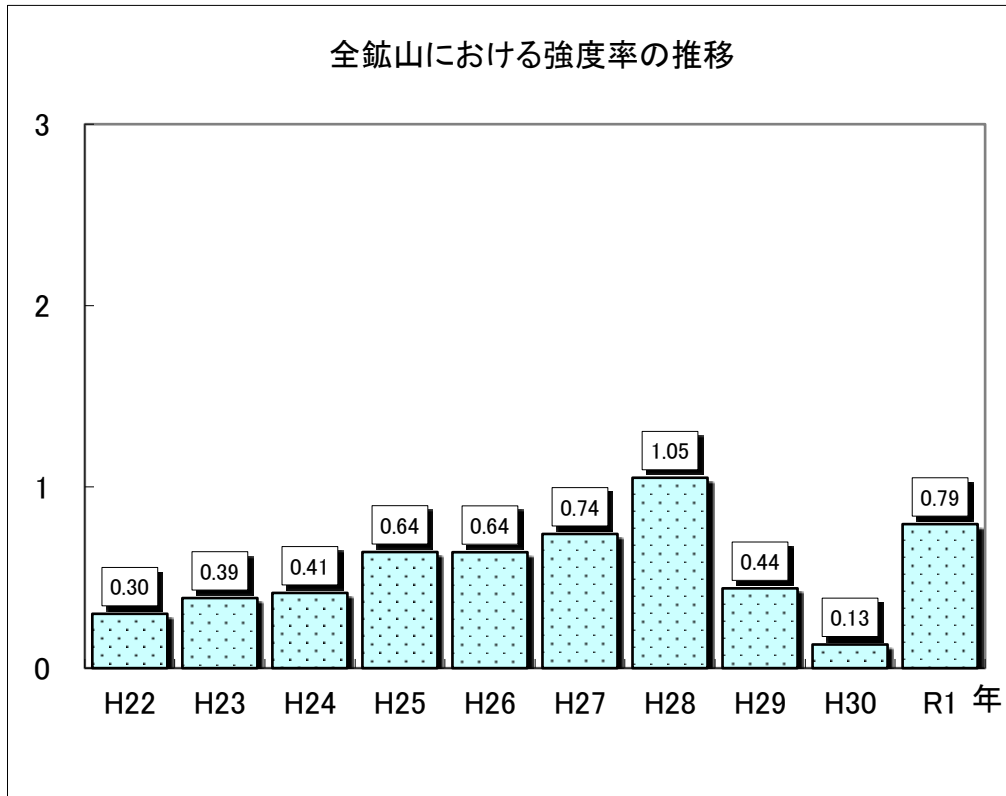
第1表	令和元年全鉱山部門別災害調	8
第2表	令和元年全鉱山月別災害調	12
第3表	令和元年石炭鉱山月別災害調	14
第4表	令和元年石炭鉱山監督部別災害調	16
第5表	令和元年石炭鉱山事由別災害調	17
第6表	令和元年亜炭鉱山月別災害調	18
第7表	令和元年亜炭鉱山監督部別災害調	20
第8表	令和元年亜炭鉱山事由別災害調	21
第9表	令和元年金属非金属鉱山月別災害調	22
第10表	令和元年金属非金属鉱山監督部別災害調	24
第11表	令和元年金属非金属鉱山事由別災害調	25
第12表	令和元年金属鉱山月別災害調	26
第13表	令和元年金属鉱山監督部別災害調	28
第14表	令和元年金属鉱山事由別災害調	29
第15表	令和元年非金属鉱山月別災害調	30
第16表	令和元年非金属鉱山監督部別災害調	32
第17表	令和元年非金属鉱山事由別災害調	33
第18表	令和元年石灰石鉱山月別災害調	34
第19表	令和元年石灰石鉱山監督部別災害調	36
第20表	令和元年石灰石鉱山事由別災害調	37
第21表	令和元年石油鉱山月別災害調	38
第22表	令和元年石油鉱山監督部別災害調	40
第23表	令和元年石油鉱山事由別災害調	41

第1図

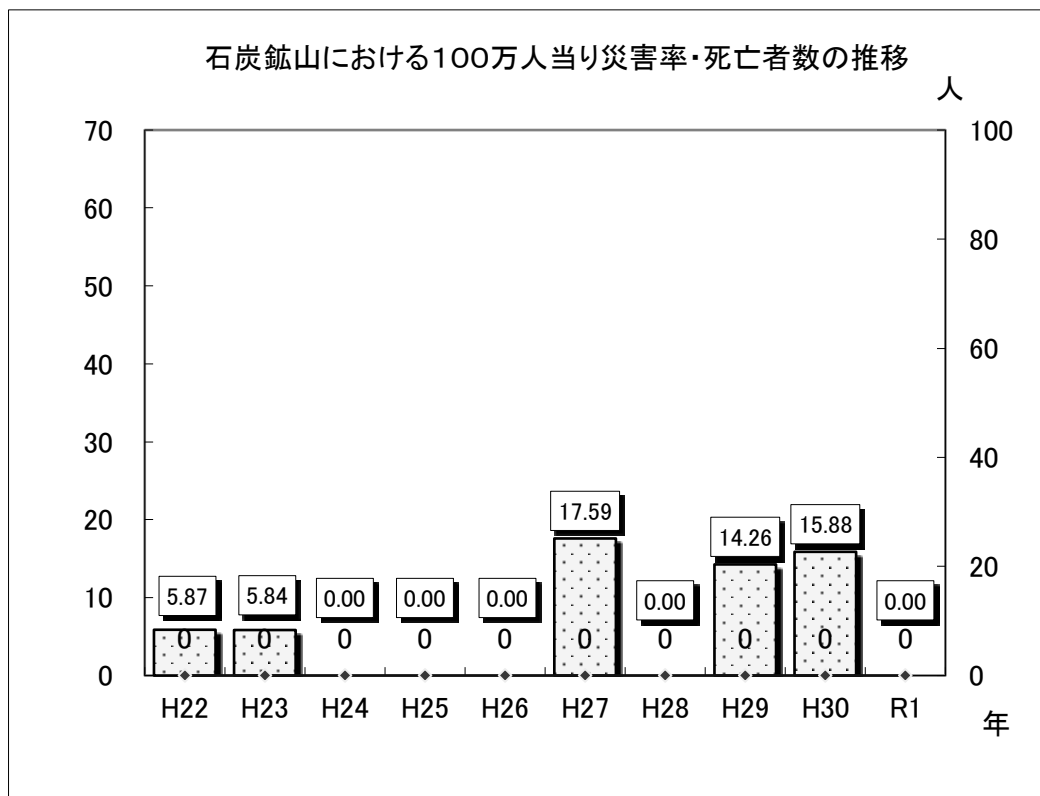
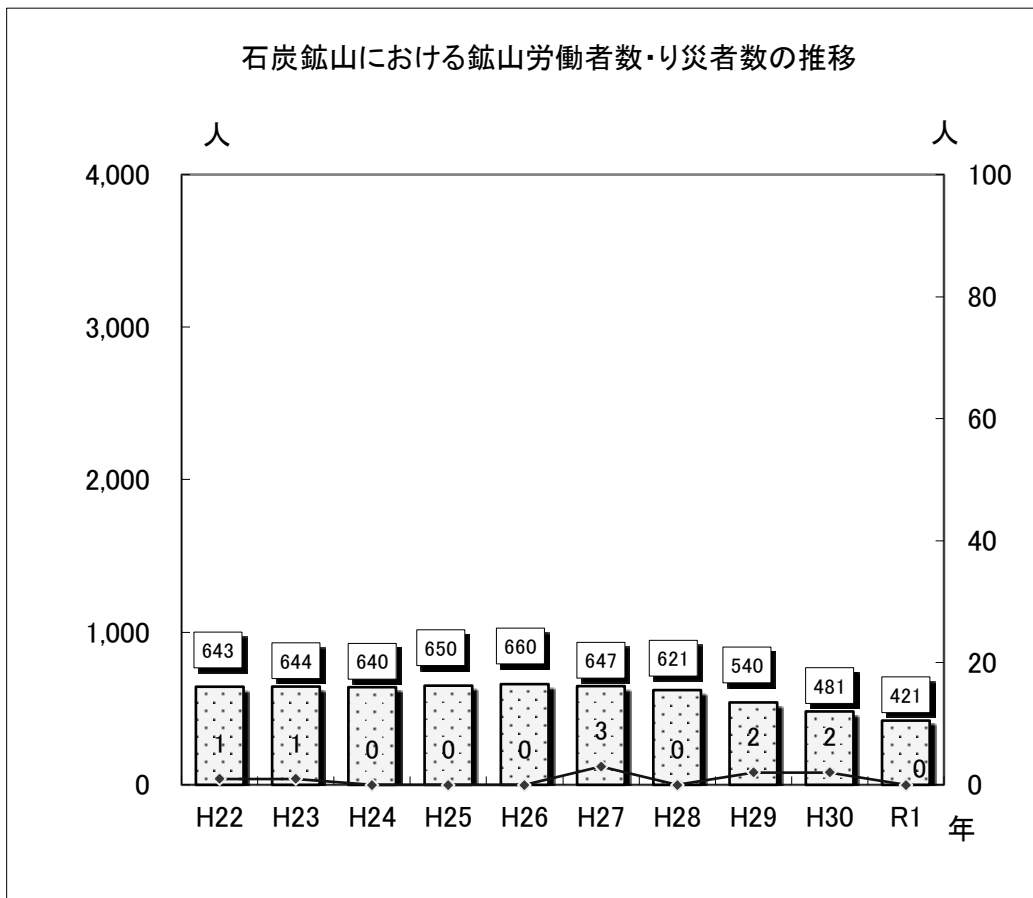


(注)各図上段:棒グラフ-鉱山労働者数  
折れ線グラフ-り災者数  
下段:棒グラフ-稼働延100万人当り災害率  
折れ線グラフ-死者数

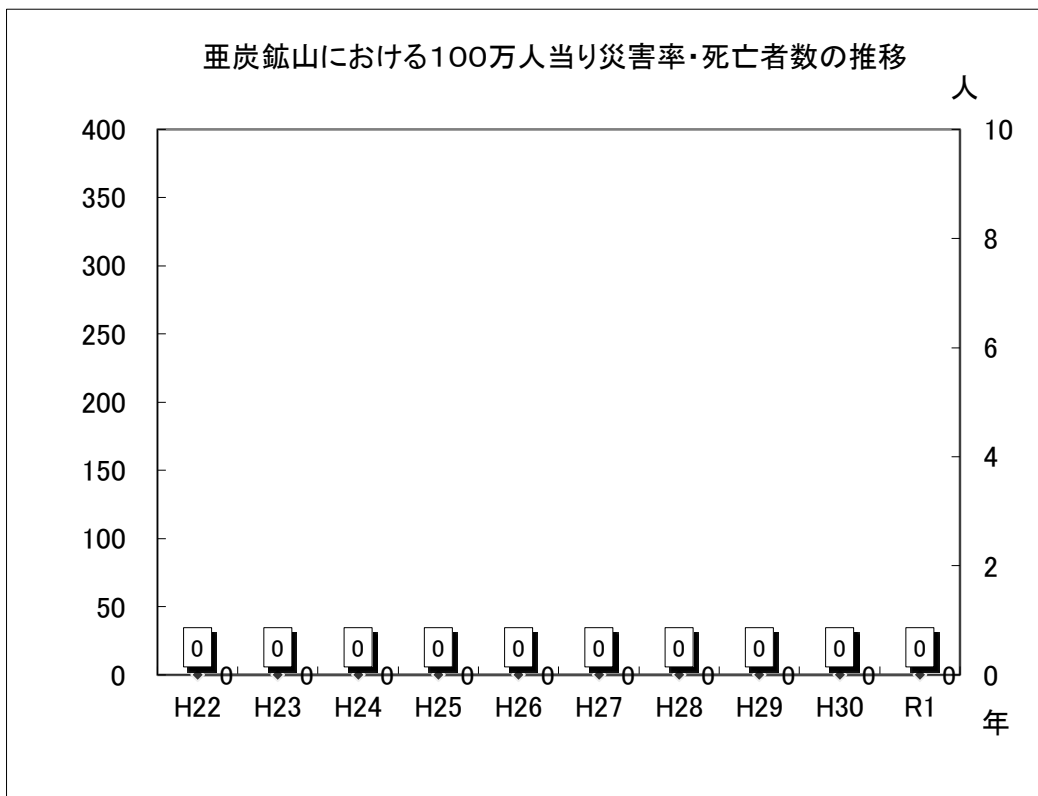
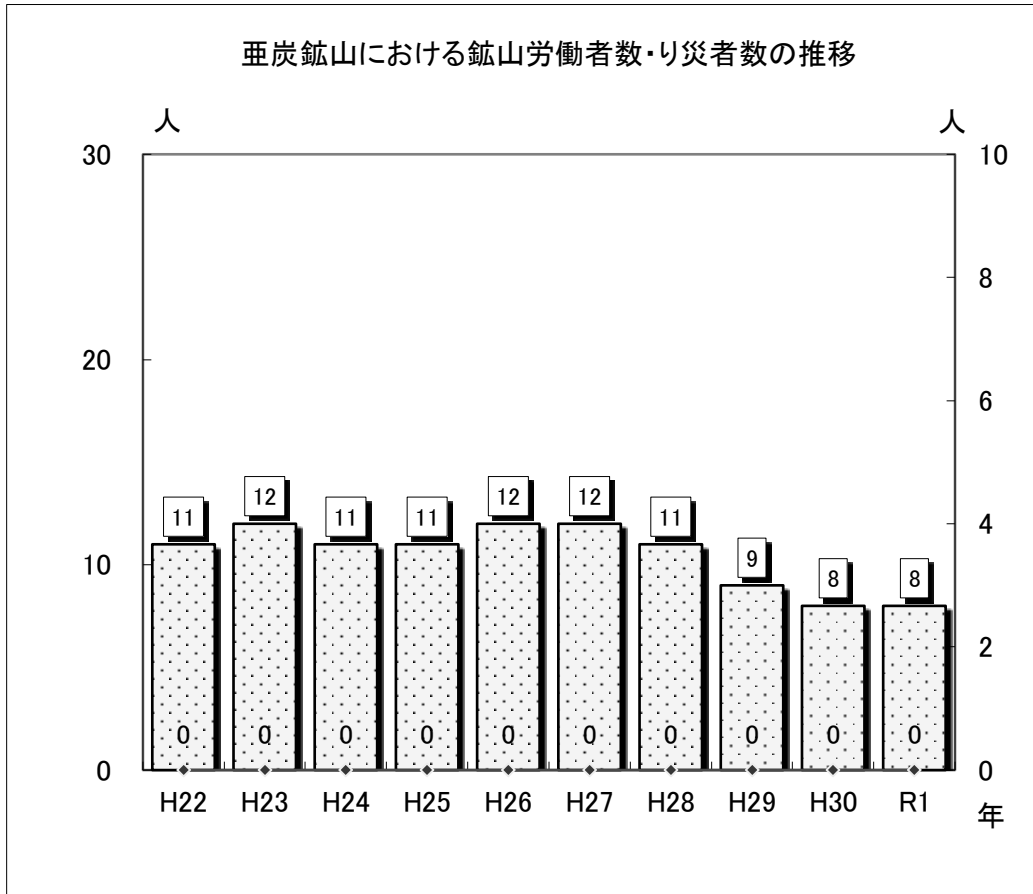
第2図



第3図

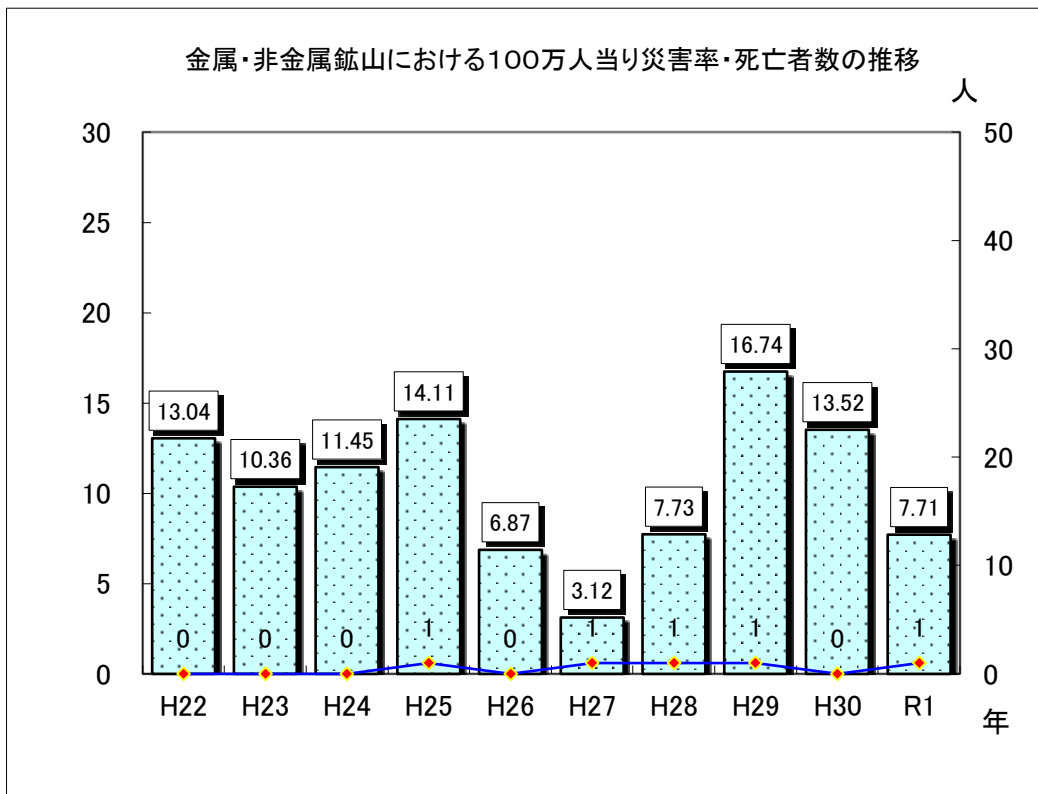
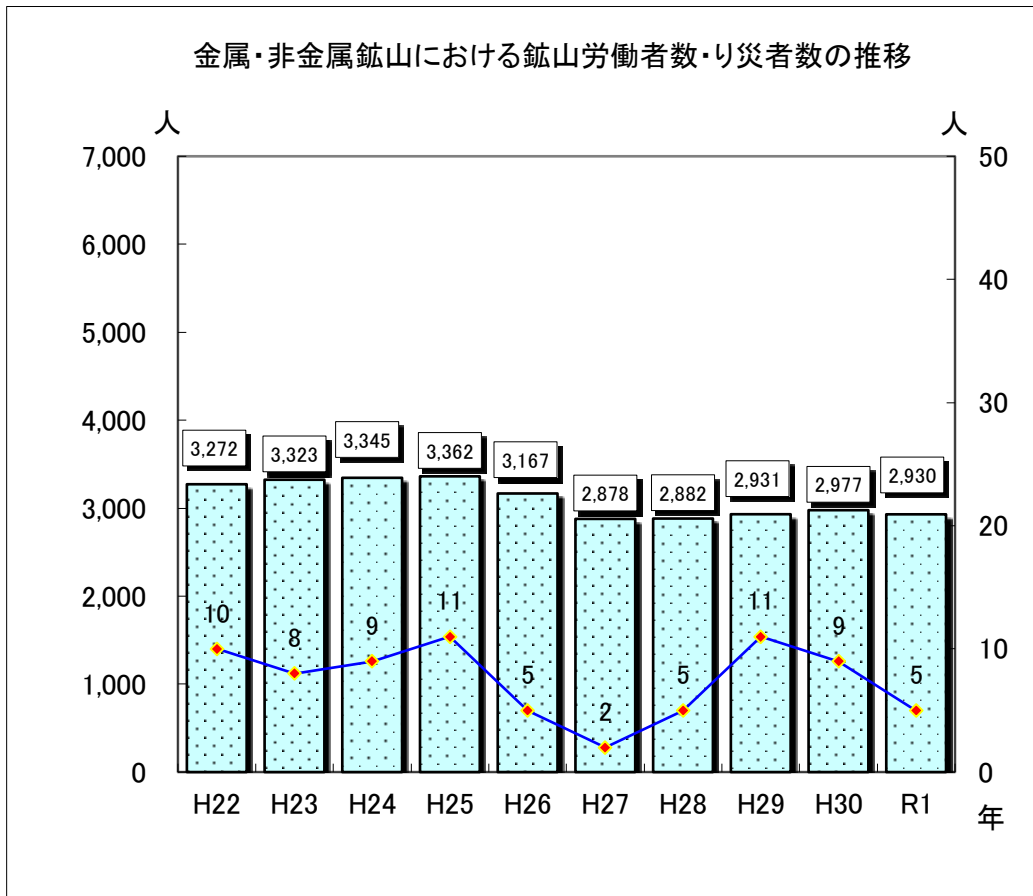


第4図

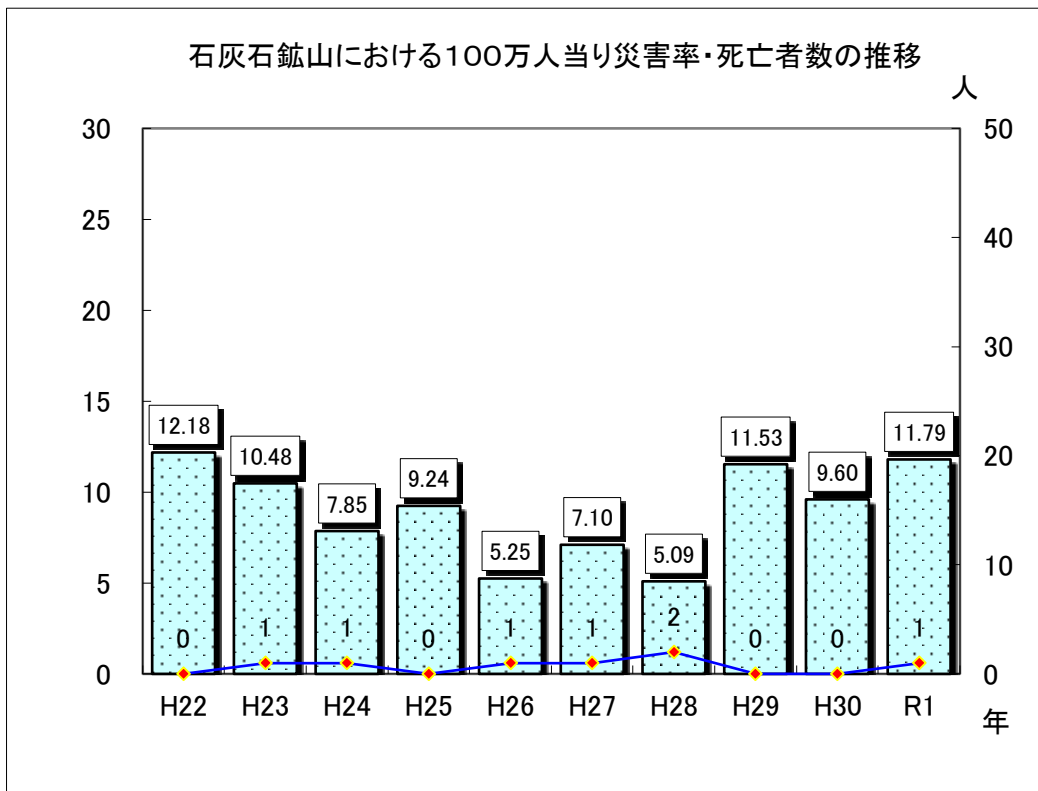
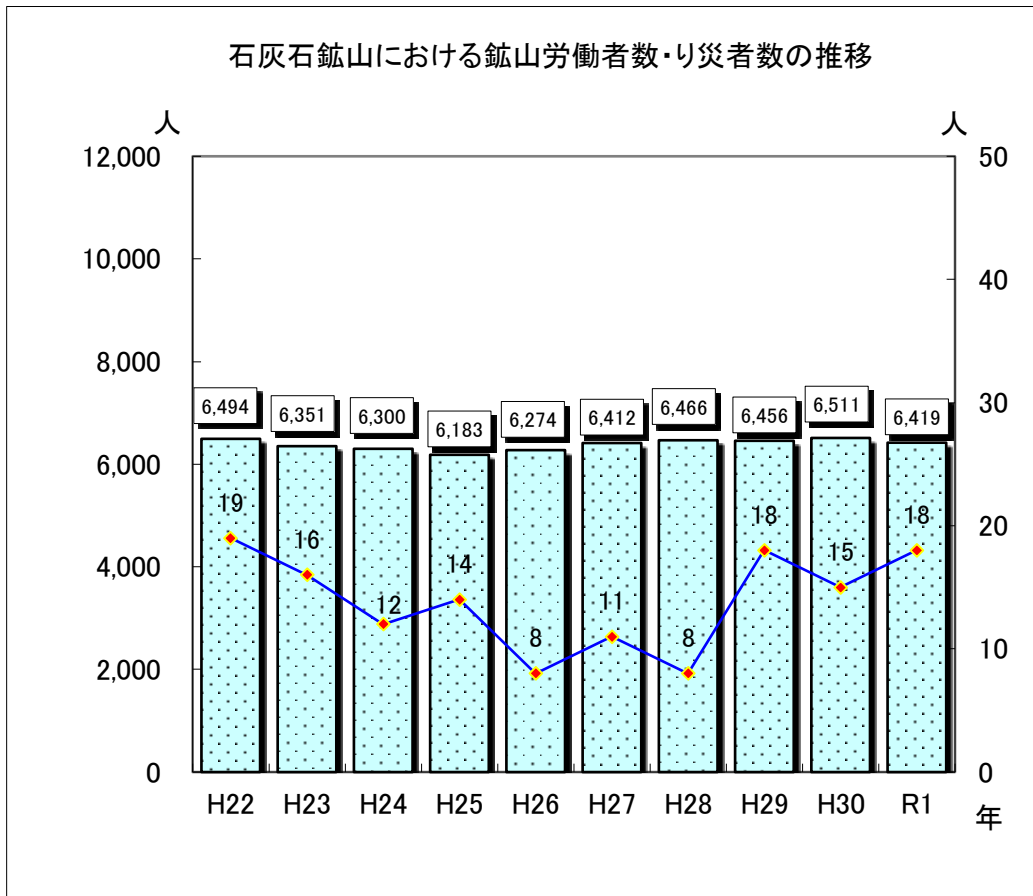




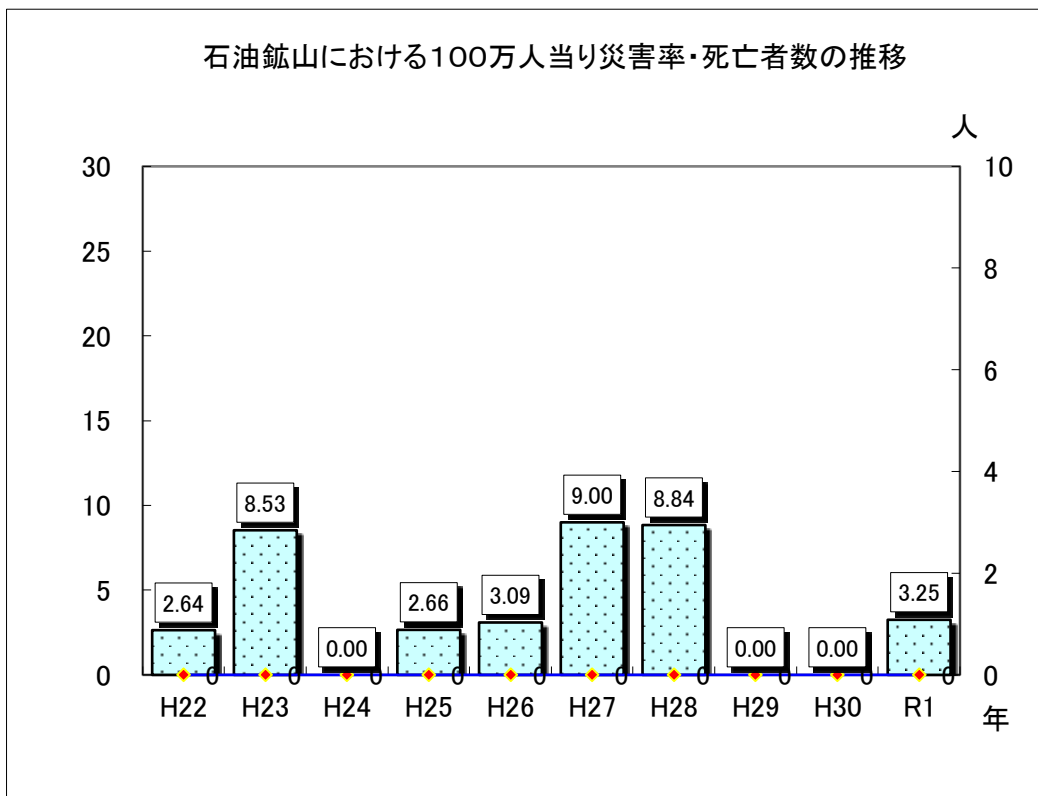
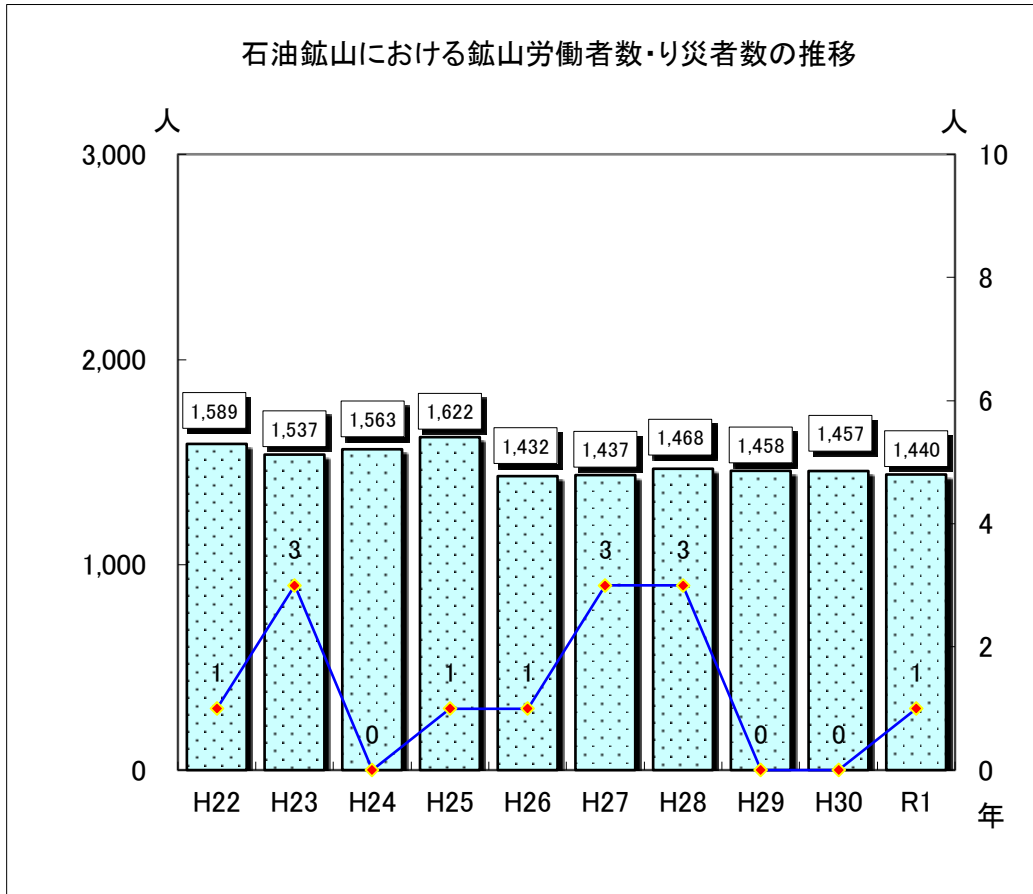
第5図



第6図



第7図



第1表 令和元年全鉱山部門別災害調

部 門 別	稼 行 鉱山数	鉱 山 労 働 者 数			稼 坑内
		坑内	坑外	計	
全鉱山	497	545	10,673	11,218	126,381
石炭鉱山	9	145	276	421	38,299
亜炭鉱山	2	2	6	8	424
金属非金属鉱山	187	197	2,733	2,930	40,769
金属鉱山	55	172	1,345	1,517	35,012
非金属鉱山	132	25	1,388	1,413	5,757
石灰石鉱山	238	201	6,218	6,419	46,889
石油鉱山	61		1,440	1,440	

部 門 別	坑 内 災 害					坑 外 災 害				
	回数	死亡	重 傷		軽傷	計	回数	死亡	重 傷	
			4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満
全鉱山	9	1	2		1	4	42	1	10	4
石炭鉱山										
亜炭鉱山										
金属非金属鉱山	3						7	1	1	1
金属鉱山	3						2			
非金属鉱山							5	1	1	1
石灰石鉱山	6	1	2		1	4	30		8	3
石油鉱山							5		1	

働 延 人 員		稼 働 延 時 間		
坑外	計	坑内	坑外	計
2,467,016	2,593,397	1,034,328	19,543,866	20,578,193
71,204	109,503	333,273	610,636	943,909
951	1,375	3,392	7,608	11,000
607,855	648,624	318,807	4,677,355	4,996,162
298,343	333,355	273,588	2,238,597	2,512,185
309,512	315,269	45,219	2,438,758	2,483,977
1,479,378	1,526,267	378,324	11,820,205	12,198,528
307,628	307,628	532	2,428,062	2,428,594

害		坑 内 外 災 害					損 失 日 数			
軽傷	計	回数	死亡	重 傷		軽傷	計	坑内	坑外	計
				4週以上	2週以上 4週未満					
5	20	51	2	12	4	6	24	7,870	8,475	16,345
2	5	10	1	1	1	2	5		7,597	7,597
		5								
2	5	5	1	1	1	2	5		7,597	7,597
3	14	36	1	10	3	4	18	7,870	823	8,693
	1	5		1			1		55	55

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

部 門 別	稼 働 延 1 0							
	坑 内 災 害						坑	
	回数	死亡	重 傷		軽 傷	計	回数	死亡
			4週以上	2週以上 4週未満				
全鉱山	71.21	7.91	15.83		7.91	31.65	17.02	0.41
石炭鉱山								
亜炭鉱山								
金属非金属鉱山	73.59						11.52	1.65
金属鉱山	85.68						6.70	
非金属鉱山							16.15	3.23
石灰石鉱山	127.96	21.33	42.65		21.33	85.31	20.28	
石油鉱山							16.25	

部 門 別	稼 働 延 1 0 0							
	坑 内 災 害						坑	
	回数	死亡	重 傷		軽 傷	計	回数	死亡
			4週以上	2週以上 4週未満				
全鉱山	8.70	0.97	1.93		0.97	3.87	2.15	0.05
石炭鉱山								
亜炭鉱山								
金属非金属鉱山	9.41						1.50	0.21
金属鉱山	10.97						0.89	
非金属鉱山							2.05	0.41
石灰石鉱山	15.86	2.64	5.29		2.64	10.57	2.54	
石油鉱山							2.06	

部 門 別	強 度 率		
	坑内	坑外	計
全鉱山	7.61	0.43	0.79
石炭鉱山			
亜炭鉱山			
金属非金属鉱山		1.62	1.52
金属鉱山			
非金属鉱山		3.12	3.06
石灰石鉱山	20.80	0.07	0.71
石油鉱山		0.02	0.02

0 万人当たり災害率

外 災 害				坑 内 外 災 害					
重 傷		軽傷	計	回数	死亡	重 傷		軽傷	計
4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満		
4.05	1.62	2.03	8.11	19.67	0.77	4.63	1.54	2.31	9.25
1.65	1.65	3.29	8.23	15.42	1.54	1.54	1.54	3.08	7.71
				15.00					
3.23	3.23	6.46	16.15	15.86	3.17	3.17	3.17	6.34	15.86
5.41	2.03	2.03	9.46	23.59	0.66	6.55	1.97	2.62	11.79
3.25			3.25	16.25		3.25			3.25

万 時 間 当 た り 災 害 率

外 災 害				坑 内 外 災 害					
重 傷		軽傷	計	回数	死亡	重 傷		軽傷	計
4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満		
0.51	0.20	0.26	1.02	2.48	0.10	0.58	0.19	0.29	1.17
0.21	0.21	0.43	1.07	2.00	0.20	0.20	0.20	0.40	1.00
				1.99					
0.41	0.41	0.82	2.05	2.01	0.40	0.40	0.40	0.81	2.01
0.68	0.25	0.25	1.18	2.95	0.08	0.82	0.25	0.33	1.48
0.41			0.41	2.06		0.41			0.41

第2表 令和元年全鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
- 2年	514	11,393	2,661,559	21,323,405
- 1年	502	11,406	2,648,751	21,287,230
元	497	11,217	2,593,397	20,578,193
1月	502	11,314	209,412	1,647,044
2月	503	11,326	212,605	1,674,834
3月	502	11,140	216,489	1,728,230
4月	501	11,251	221,297	1,762,057
5月	501	11,345	213,637	1,711,030
6月	501	11,292	219,713	1,764,921
7月	503	11,340	227,768	1,809,290
8月	500	11,173	206,838	1,640,858
9月	500	11,138	215,127	1,662,638
10月	499	11,188	221,706	1,767,719
11月	499	11,102	216,192	1,722,625
12月	497	10,999	212,612	1,686,947

年月別	稼働延100万人当たり災害率						稼 回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
- 2年	13.53	0.38	6.76	1.50	3.01	11.65	1.69
- 1年	14.72		6.80	0.76	2.27	9.82	1.83
元	19.67	0.77	4.24	1.54	2.31	9.25	2.48
1月	19.10		9.55		4.78	14.33	2.43
2月	18.81		14.11	4.70		18.81	2.39
3月	23.10		9.24	4.62		13.86	2.89
4月	9.04				9.04	9.04	1.14
5月	9.36	4.68				4.68	1.17
6月	18.21		4.55			4.55	2.27
7月	8.78						1.11
8月	19.34		9.67	4.83		14.50	2.44
9月	18.59				4.65	4.65	2.41
10月	54.13			4.51	4.51	9.02	6.79
11月	23.13	4.63	4.63			9.25	2.90
12月	14.11		4.70		4.70	9.41	1.78



回数	り 災 者 数					損失 日数
	死亡	重傷		軽傷	計	
		4週以上	2週以上 4週未満			
36	1	18	4	8	31	9,472
39		18	2	6	26	2,775
51	2	11	4	6	24	16,345
4		2		1	3	247
4		3	1		4	195
5		2	1		3	346
2				2	2	18
2	1				1	7,500
4		1			1	83
2						
4		2	1		3	173
4				1	1	5
12			1	1	2	35
5	1	1			2	7,680
3		1		1	2	63

労働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
0.05	0.84	0.19	0.38	1.45	0.44
	0.85	0.09	0.28	1.22	0.13
0.10	0.53	0.19	0.29	1.17	0.79
	1.21		0.61	1.82	0.15
	1.79	0.60		2.39	0.12
	1.16	0.58		1.74	0.20
			1.14	1.14	0.01
0.58				0.58	4.38
	0.57			0.57	0.05
	1.22	0.61		1.83	0.11
			0.60	0.60	0.00
		0.57	0.57	1.13	0.02
0.58	0.58			1.16	4.46
	0.59		0.59	1.19	0.04

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第3表 令和元年石炭鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
- 2年	12	540	140,256	1,214,232
- 1年	9	480	125,980	1,087,780
元	9	420	109,503	943,909
1月	9	456	9,060	78,205
2月	9	449	9,630	83,648
3月	9	432	9,589	83,801
4月	9	425	9,641	82,930
5月	9	437	9,277	79,270
6月	9	440	9,561	82,070
7月	10	445	10,189	87,191
8月	10	434	9,189	78,221
9月	10	431	9,220	78,887
10月	9	373	8,614	74,388
11月	9	356	7,928	69,105
12月	9	363	7,605	66,193

年月別	稼働延100万人当たり災害率					回数	
	回数	死亡	重傷		軽傷		計
			4週以上	2週以上 4週未満			
- 2年	14.26		7.13		7.13	14.26	1.65
- 1年	15.88		15.88			15.88	1.84
元							
1月							
2月							
3月							
4月							
5月							
6月							
7月							
8月							
9月							
10月							
11月							
12月							

回数	り 災 者 数				損失 日数	
	死亡	重傷		軽傷		計
		4週以上	2週以上 4週未満			
2		1		1	2	54
2		2			2	120

労働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
	0.82		0.82	1.65	0.04
	1.84			1.84	0.11

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第4表 令和元年石炭鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	鉱山 労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数				損日	失数	
							死亡	重傷		軽傷			
								4週以上	2週以上 4週未満				
北海道	9	9	420	109,503	943,909								
東北													
関東													
中部													
近畿													
中国													
四国													
九州													
那覇													
計	9	9	420	109,503	943,909								

監督部別	稼働延100万人当たり災害率				稼働延100万時間当たり災害率				強度率	
	回数	死亡	重傷		回数	死亡	重傷			
			4週以上	2週以上 4週未満			4週以上	2週以上 4週未満		
北海道										
東北										
関東										
中部										
近畿										
中国										
四国										
九州										
那覇										
計										

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
	坑内	132	13	145	35,426	2,873	38,299	307,416	25,857
坑外	136	140	276	35,044	36,160	71,204	285,699	324,937	610,636
計	268	153	421	70,470	39,033	109,503	593,115	350,794	943,909

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第5表 令和元年石炭鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷			合計	損失日数
				重傷		軽傷		
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他の						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他の							
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
飛石又は転石								
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他の								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災							
	風水害							
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
		その他の						
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱溶融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
	落下物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）							
	取扱中の器材鉱物等のため							
墜落								
転倒								
その他の								
計								
総計								

第6表 令和元年亜炭鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
- 2年	3	9	1,411	11,288
- 1年	2	8	1,401	11,208
元	2	8	1,375	11,000
1月	2	7	101	808
2月	2	7	112	896
3月	2	7	116	928
4月	2	9	119	952
5月	2	9	115	920
6月	2	7	114	912
7月	2	9	134	1,072
8月	2	9	98	784
9月	2	7	106	848
10月	2	9	131	1,048
11月	2	9	121	968
12月	2	7	108	864

年月別	稼働延100万人当たり災害率					回数	
	回数	死亡	重傷		軽傷		計
			4週以上	2週以上 4週未満			
- 2年							
- 1年							
元							
1月							
2月							
3月							
4月							
5月							
6月							
7月							
8月							
9月							
10月							
11月							
12月							

回数	り 災 者 数				損失 日数	
	死亡	重傷		軽傷		計
		4週以上	2週以上 4週未満			

労働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第7表 令和元年重炭鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	鉱山 労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数				損日	失数	
							死亡	重傷		軽傷			
								4週以上	2週以上 4週未満				
北海道													
東北	1	1	1	38	304								
関東	1	1	7	1,337	10,696								
中部													
近畿													
中国													
四国													
九州													
那覇													
計	2	2	8	1,375	11,000								

監督部別	稼働延100万人当たり災害率				稼働延100万時間当たり災害率				強度率
	回数	死亡	重傷		回数	死亡	重傷		
			4週以上	2週以上 4週未満			4週以上	2週以上 4週未満	
北海道									
東北									
関東									
中部									
近畿									
中国									
四国									
九州									
那覇									
計									

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	2		2	424		424	3,392		3,392
坑外	6		6	951		951	7,608		7,608
計	8		8	1,375		1,375	11,000		11,000

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。



第8表 令和元年亜炭鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷			合計	損失日数
				重傷		軽傷		
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他の						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他の							
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
飛石又は転石								
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他の								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災							
	風水害							
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
		その他の						
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱溶融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
	落下物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）							
	取扱中の器材鉱物等のため							
墜落								
転倒								
その他の								
計								
総計								

第9表 令和元年金属非金属鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
- 2年	192	2,931	657,169	5,150,365
- 1年	189	2,949	665,775	5,209,503
元	187	2,930	648,624	4,996,162
1月	189	2,962	55,137	402,052
2月	190	2,985	56,410	412,756
3月	190	2,962	55,034	432,910
4月	188	2,896	53,683	418,765
5月	188	2,920	51,470	400,626
6月	188	2,935	53,266	416,840
7月	189	2,934	56,802	443,288
8月	189	2,954	51,145	398,271
9月	189	2,904	53,192	398,515
10月	188	2,944	55,173	434,290
11月	188	2,915	54,407	426,136
12月	187	2,849	52,904	411,713

年月別	稼働延100万人当たり災害率						稼 回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
- 2年	19.78	1.52	7.61	1.52	6.09	16.74	2.52
- 1年	18.02		9.01	3.00	1.50	13.52	2.30
元	15.42	1.54	1.54	1.54	3.08	7.71	2.00
1月	18.14				18.14	18.14	2.49
2月							
3月							
4月							
5月	38.86	19.43				19.43	4.99
6月	37.55						4.80
7月							
8月	19.55		19.55			19.55	2.51
9月							
10月	36.25			18.12		18.12	4.61
11月	18.38						2.35
12月	18.90				18.90	18.90	2.43

回数	り 災 者 数					損失 日数
	死亡	重傷		軽傷	計	
		4週以上	2週以上 4週未満			
13	1	5	1	4	11	8,271
12		6	2	1	9	1,114
10	1	1	1	2	5	7,597
1				1	1	7
2	1				1	7,500
2						
1		1			1	60
2			1		1	23
1						
1				1	1	7

働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
0.19	0.97	0.19	0.78	2.14	1.61
	1.15	0.38	0.19	1.73	0.21
0.20	0.20	0.20	0.40	1.00	1.52
			2.49	2.49	0.02
2.50				2.50	18.72
	2.51			2.51	0.15
		2.30		2.30	0.05
			2.43	2.43	0.02

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違います。

第10表 令和元年金属非金属鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	鉱山労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数				損日 数	
							死亡	軽傷	重傷			計
									4週以上	2週以上 4週未満		
北海道	11	11	85	17,236	138,944	1						
東北	35	35	351	78,248	602,115	1			1		1	7
関東	25	23	323	77,146	649,763	1				1	1	7
中部	44	43	1,012	236,247	1,745,707	1				1	1	23
近畿	27	27	275	50,940	386,851							
中国	19	19	318	65,604	503,340							
四国	6	8	65	14,478	106,423	1				1		7,500
九州	19	20	499	108,302	861,501	5			1		1	60
那覇	1	1	3	423	1,518							
計	187	187	2,931	648,624	4,996,162	10			1	1	2	7,597

監督部別	稼働延100万人当たり災害率						稼働延100万時間当たり災害率						強度率	
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡	重傷		軽傷	計		
			4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満				
北海道	58.02													
東北	12.78				12.78	7.20						1.66	1.66	0.01
関東	12.96				12.96	1.54						1.54	1.54	0.01
中部	4.23			4.23	4.23	0.57					0.57		0.57	0.01
近畿														
中国														
四国	69.07	69.07			69.07	9.40							9.40	70.47
九州	46.17		9.23		9.23	5.80				1.16			1.16	0.07
那覇														
計	15.42	1.54	1.54	1.54	7.71	2.00	0.20	0.20	0.20	0.20	0.40	1.00	1.00	1.52

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
	坑内	120	77	197	26,153	14,616	40,769	202,565	116,242
坑外	2,216	517	2,733	504,694	103,161	607,855	3,913,774	763,581	4,677,355
計	2,336	594	2,930	530,847	117,777	648,624	4,116,339	879,823	4,996,162

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違ふ場合があります。

第11表 令和元年金属非金属鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷			合計	損失日数
				重傷		軽傷		
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため	1						
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他の						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
	コンベアのため	コンベアのため						
		その他の						
	出水							
	火災	2						
	機械のため							
	電気のため							
飛石又は転石								
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他の								
計		3						
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災	1						
	風水害	1						
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため	2	1		1	2	7,523
		コンベアのため						
	その他の							
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱溶融物のため							
	劇物のため							
飛石又は転石	1			1	1	7		
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落	1		1		1	60		
転倒	1			1	1	7		
その他の								
計		7	1	1	1	2	5	7,597
総計		10	1	1	1	2	5	7,597

第12表 令和元年金属鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
- 2年	54	1,504	327,534	2,569,217
- 1年	53	1,555	340,654	2,650,061
元	55	1,517	333,355	2,512,185
1月	54	1,548	30,244	206,162
2月	54	1,572	30,383	206,963
3月	54	1,545	28,024	219,570
4月	53	1,484	26,883	207,279
5月	53	1,501	26,344	202,499
6月	54	1,511	26,325	205,238
7月	55	1,512	29,089	225,342
8月	55	1,546	26,703	205,514
9月	55	1,492	27,041	192,841
10月	55	1,526	28,186	220,419
11月	55	1,512	27,614	215,714
12月	55	1,451	26,519	204,644

年月別	稼働延100万人当たり災害率					回数	
	回数	死亡	重傷		軽傷		計
			4週以上	2週以上 4週未満			
- 2年	15.27		6.11	3.05	3.05	12.21	1.95
- 1年	8.81		5.87			5.87	1.13
元	15.00						1.99
1月							
2月							
3月							
4月							
5月	37.96						4.94
6月	75.97						9.74
7月							
8月							
9月							
10月	35.48						4.54
11月	36.21						4.64
12月							

回数	り 災 者 数				損失 日数	
	死亡	重傷		軽傷		計
		4週以上	2週以上 4週未満			
5		2	1	1	4	151
3		2			2	304
5						
1						
2						
1						
1						

働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
	0.78	0.39	0.39	1.56	0.06
	0.75			0.75	0.11

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第1.3表 令和元年金属鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	鉱山 労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数				損日	失数	
							死亡	軽傷	重傷				計
									4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	9	9	75	15,234	121,925	1							
東北	23	23	165	32,657	237,595								
関東	2	2	4	754	5,924								
中部	1	1	682	168,750	1,232,441								
近畿	8	8	65	5,364	41,153								
中国	4	4	128	25,587	190,150								
四国		2	13	1,929	10,876								
九州	8	9	385	83,080	672,121	4							
那覇													
計	55	58	1,517	333,355	2,512,185	5							

監督部別	稼働延100万人当たり災害率						稼働延100万時間当たり災害率						強度率
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	65.64						8.20						
東北													
関東													
中部													
近畿													
中国													
四国													
九州	48.15						5.95						
那覇													
計	15.00						1.99						

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
	坑内	94	77	171	20,396	14,616	35,012	157,346	116,242
坑外	1,026	319	1,345	235,934	62,409	298,343	1,777,702	460,895	2,238,597
計	1,120	396	1,516	256,330	77,025	333,355	1,935,048	577,137	2,512,185

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違ふ場合があります。



第14表 令和元年金属鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷			合計	損失日数
				重傷		軽傷		
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため	1						
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他の						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
	コンベアのため	コンベアのため						
その他の								
出水								
火災	2							
機械のため								
電気のため								
飛石又は転石								
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他の								
計		3						
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災	1						
	風水害	1						
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他の							
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱溶融物のため							
	劇物のため							
飛石又は転石								
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他の								
計		2						
総計		5						

第15表 令和元年非金属鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
- 2年	138	1,427	329,635	2,581,148
- 1年	136	1,394	325,121	2,559,443
元	132	1,413	315,269	2,483,977
1月	135	1,414	24,893	195,890
2月	136	1,413	26,028	205,793
3月	136	1,417	27,011	213,341
4月	135	1,412	26,800	211,486
5月	135	1,419	25,126	198,127
6月	134	1,424	26,942	211,602
7月	134	1,422	27,713	217,946
8月	134	1,408	24,442	192,757
9月	134	1,412	26,151	205,674
10月	133	1,418	26,987	213,871
11月	133	1,403	26,794	210,422
12月	132	1,398	26,385	207,069

年月別	稼働延100万人当たり災害率						稼 回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
- 2年	24.27	3.03	9.10		9.10	21.24	3.10
- 1年	27.68		12.30	6.15	3.08	21.53	3.52
元	15.86	3.17	3.17	3.17	6.34	15.86	2.01
1月	40.17				40.17	40.17	5.10
2月							
3月							
4月							
5月	39.80	39.80				39.80	5.05
6月							
7月							
8月	40.91		40.91			40.91	5.19
9月							
10月	37.05			37.05		37.05	4.68
11月							
12月	37.90				37.90	37.90	4.83

回数	り 災 者 数				計	損失 日数
	死亡	重傷		軽傷		
		4週以上	2週以上 4週未満			
8	1	3		3	7	8,120
9		4	2	1	7	810
5	1	1	1	2	5	7,597
1				1	1	7
1	1				1	7,500
1		1			1	60
1			1		1	23
1				1	1	7

労働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
0.39	1.16		1.16	2.71	3.15
	1.56	0.78	0.39	2.73	0.32
0.40	0.40	0.40	0.81	2.01	3.06
			5.10	5.10	0.04
5.05				5.05	37.85
	5.19			5.19	0.31
		4.68		4.68	0.11
			4.83	4.83	0.03

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違います。

第1.6表 令和元年非金属鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	鉱山労 働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数				損日 数	
							死亡	軽傷	重傷			計
									4週以上	2週以上 4週未満		
北海道	2	2	10	2,002	17,019							
東北	12	12	186	45,591	364,520	1			1		1	7
関東	23	21	319	76,392	643,839	1			1		1	7
中部	43	42	330	67,497	513,266	1				1		23
近畿	19	19	210	45,576	345,698							
中国	15	15	190	40,017	313,191							
四国	6	6	52	12,549	95,547	1				1		7,500
九州	11	11	114	25,222	189,380	1			1			60
那覇	1	1	3	423	1,518							
計	132	129	1,414	315,269	2,483,977	5			1	1	2	7,597

監督部別	稼働延100万人当たり災害率						稼働延100万時間当たり災害率						強度率
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満			
北海道													
東北	21.93				21.93	2.74					2.74	2.74	0.02
関東	13.09				13.09	1.55					1.55	1.55	0.01
中部	14.82			14.82	14.82	1.95				1.95	1.95	1.95	0.04
近畿													
中国													
四国	79.69	79.69			79.69	10.47					10.47	10.47	78.50
九州	39.65		39.65		39.65	5.28				5.28	5.28	5.28	0.32
那覇													
計	15.86	3.17	3.17	3.17	15.86	2.01	0.40	0.40	0.40	0.40	0.81	2.01	3.06

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
	坑内	25		25	5,757		5,757	45,219	
坑外	1,190	198	1,388	268,760	40,752	309,512	2,136,072	302,687	2,438,758
計	1,215	198	1,413	274,517	40,752	315,269	2,181,291	302,687	2,483,977

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違ふ場合があります。

第17表 令和元年非金属鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷			合計	損失日数
				重傷		軽傷		
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他の						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他の							
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
落下物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他の								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災							
	風水害							
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため	2	1	1	2	7,523	
		コンベアのため						
		その他の						
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱溶融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石	1			1	7		
	工具のため							
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落	1		1	1	60			
転倒	1			1	7			
その他の								
計	5	1	1	2	5	7,597		
総計	5	1	1	2	5	7,597		

第18表 令和元年石灰石鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
- 2年	242	6,456	1,561,335	12,464,309
- 1年	242	6,511	1,563,051	12,530,485
元	238	6,419	1,526,267	12,198,528
1月	242	6,412	120,391	967,514
2月	242	6,416	121,796	979,174
3月	241	6,420	128,778	1,033,665
4月	241	6,442	130,064	1,033,763
5月	241	6,430	124,789	999,278
6月	241	6,392	127,641	1,021,360
7月	241	6,434	133,686	1,069,319
8月	239	6,413	122,284	978,950
9月	239	6,427	129,165	1,005,401
10月	239	6,432	132,123	1,060,892
11月	239	6,415	128,593	1,032,369
12月	238	6,396	126,957	1,016,843

年月別	稼働延100万人当たり災害率						稼 回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
- 2年	12.81		7.69	1.92	1.92	11.53	1.60
- 1年	15.99		6.40		3.20	9.60	2.00
元	23.59	0.66	6.55	1.97	2.62	11.79	2.95
1月	24.92		16.61			16.61	3.10
2月	24.63		16.42	8.21		24.63	3.06
3月	38.83		15.53	7.77		23.30	4.84
4月	15.38				15.38	15.38	1.93
5月							
6月	15.67		7.83			7.83	1.96
7月	14.96						1.87
8月	16.36		8.18	8.18		16.36	2.04
9月	23.23				7.74	7.74	2.98
10月	60.55				7.57	7.57	7.54
11月	31.11	7.78	7.78			15.55	3.87
12月	15.75		7.88			7.88	1.97

回数	り 災 者 数					損失 日数
	死亡	重傷		軽傷	計	
		4週以上	2週以上 4週未満			
20		12	3	3	18	1,147
25		10		5	15	1,541
36	1	10	3	4	18	8,693
3		2			2	240
3		2	1		3	140
5		2	1		3	346
2				2	2	18
2		1			1	83
2						
2		1	1		2	113
3				1	1	5
8				1	1	12
4	1	1			2	7,680
2		1			1	56

働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
	0.96	0.24	0.24	1.44	0.09
	0.80		0.40	1.20	0.12
0.08	0.82	0.25	0.33	1.48	0.71
	2.07			2.07	0.25
	2.04	1.02		3.06	0.14
	1.93	0.97		2.90	0.33
			1.93	1.93	0.02
	0.98			0.98	0.08
	1.02	1.02		2.04	0.12
			0.99	0.99	0.00
			0.94	0.94	0.01
0.97	0.97			1.94	7.44
	0.98			0.98	0.06

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第19表 令和元年石灰石鉱山監督部別災害調

監督部別	稼働鉱山数	月報提出鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間	回数	罹災者数					損日数
							死亡	軽傷	重傷		計	
									4週以上	2週以上4週未満		
北海道	14	12	325	79,749	662,518							
東北	20	20	669	162,182	1,304,798	6		1			2	28
関東	39	38	1,357	325,773	2,675,736	16		5	1		8	694
中部	20	20	868	188,276	1,523,706	2		1			2	69
近畿	6	6	168	33,981	274,265							
中国	32	32	1,040	254,924	1,987,525	4	1	2			3	7,740
四国	9	9	408	99,131	737,139	3						
九州	18	18	1,017	249,417	1,968,627	4		2			2	139
那覇	80	77	568	132,834	1,064,214	1			1		1	23
計	238	232	6,420	1,526,267	12,198,528	36	1	10	3		4	8,693

監督部別	稼働延100万人当たり災害率										強度率	
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡	重傷			計
			4週以上	2週以上4週未満					4週以上	2週以上4週未満		
北海道												
東北	37.00		6.17	6.17	6.17	12.33	4.60		0.77	0.77	1.53	0.02
関東	49.11		3.07	6.14	6.14	24.56	5.98		1.87	0.37	2.99	0.26
中部	10.62		5.31	5.31	5.31	10.62	1.31		0.66		1.31	0.05
近畿												
中国	15.69	3.92	7.85			11.77	2.01	0.50	1.01		1.51	3.89
四国	30.26						4.07					
九州	16.04		8.02			8.02	2.03		1.02		1.02	0.07
那覇	7.53		7.53			7.53	0.94		0.94		0.94	0.02
計	23.59	0.66	6.55	1.97	2.62	11.79	2.95	0.08	0.82	0.25	0.33	0.71

	月末労働者数				稼働延人員				稼働延時間			
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
	坑内	113	88	201	26,467	20,422	46,889	211,236	167,088	378,324		
坑外	4,116	2,102	6,218	986,471	492,907	1,479,378	7,842,136	3,978,069	11,820,205			
計	4,229	2,190	6,419	1,012,938	513,329	1,526,267	8,053,372	4,145,157	12,198,528			

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。



第20表 令和元年石灰石鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷			合計	損失日数	
				重傷		軽傷			
				4週以上	2週以上 4週未満				
坑内	落盤又は側壁の崩壊	1				1	1	6	
	浮石の落下（前項以外）	1		1			1	184	
	ガス又は炭じんの爆発								
	ガス中毒又は窒息								
	ガス突出								
	山はね								
	自然発火								
	発破又は火薬類のため	1							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断							
		その他の							
		チェーン又はロープの切断							
		鉱車の逸走又は脱線							
		鉱車に接触又は挟撃	1		1			1	180
	前項以外の運搬装置のため	車両系鉱山機械又は自動車のため							
		コンベアのため							
		その他の							
		出	1						
	坑内	水災							
		火災							
機械のため									
電気のため									
飛石又は転石									
工具のため									
粉じんのため									
落下物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）									
取扱中の器材鉱物等のため									
墜落									
転倒									
その他の		1	1				1	7,500	
計		6	1	2		1	4	7,870	
坑外	岩盤の崩壊								
	発破又は火薬類のため	3							
	火災	6							
	風水害	6							
	運搬装置のため	鉱車のため							
		架空索道のため							
		車両系鉱山機械又は自動車のため	1		1			1	57
		コンベアのため	3		2		1	3	121
	その他の								
	さく井機械のため								
	機械のため（石油鉱山については前項以外）								
	電気のため								
	ボイラーの破裂								
	しゃく熱溶融物のため								
	劇物のため								
	飛石又は転石	1		1			1	83	
	坑外	工具のため							
粉じんのため									
落下物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）		1							
取扱中の器材鉱物等のため		2		1	1		2	263	
墜落		4		1	2	1	4	107	
転倒	3		2		1	3	192		
その他の									
計	30		8	3	3	14	823		
総計	36	1	10	3	4	18	8,693		

第21表 令和元年石油鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
- 2年	65	1,458	320,745	2,483,211
- 1年	60	1,457	292,544	2,448,254
元	61	1,440	307,628	2,428,594
1月	60	1,477	24,723	198,465
2月	60	1,469	24,657	198,360
3月	60	1,319	22,972	176,926
4月	61	1,479	27,790	225,647
5月	61	1,549	27,986	230,936
6月	61	1,518	29,131	243,739
7月	61	1,518	26,957	208,420
8月	60	1,363	24,122	184,632
9月	60	1,369	23,444	178,987
10月	61	1,430	25,665	197,101
11月	61	1,407	25,143	194,047
12月	61	1,384	25,038	191,334

年月別	稼働延100万人当たり災害率					稼 回数	
	回数	死亡	重傷		軽傷		計
			4週以上	2週以上 4週未満			
- 2年	3.12					0.40	
- 1年							
元	16.25				3.25	2.06	
1月							
2月	40.56		40.56		40.56	5.04	
3月							
4月							
5月							
6月							
7月							
8月	41.46					5.42	
9月	42.65					5.59	
10月	77.93					10.15	
11月							
12月							

回数	り 災 者 数				損失 日数	
	死亡	重傷		軽傷		計
		4週以上	2週以上 4週未満			
1						
5				1	55	
1		1		1	55	
1						
1						
2						

労働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
				0.41	0.02
	5.04			5.04	0.28

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第2.2表 令和元年石油鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	鉱山 労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数				損日 数	失数	
							死亡	軽傷	重傷				計
									4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	6	6	186	38,429	358,439								
東北	11	11	161	30,566	236,834								
関東	32	32	1,013	226,962	1,775,779	4		1			1		55
中部													
近畿													
中国													
四国													
九州	6	6	53	8,689	49,517	1							
那覇	6	6	27	2,982	8,025								
計	61	61	1,440	307,628	2,428,594	5		1			1		55

監督部別	稼働延100万人当たり災害率						稼働延100万時間当たり災害率						強度率	
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡	重傷		軽傷	計		
			4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満				
北海道														
東北														
関東	17.62		4.41		4.41	4.41	2.25		0.56		0.56	0.56	0.03	
中部														
近畿														
中国														
四国							20.20							
九州	115.09													
那覇														
計	16.25		3.25		3.25	3.25	2.06		0.41		0.41	0.41	0.02	

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
	坑内							508	24
坑外	1,158	282	1,440	253,749	53,879	307,628	1,984,098	443,964	2,428,062
計	1,158	282	1,440	253,749	53,879	307,628	1,984,606	443,988	2,428,594

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違ふ場合があります。

第23表 令和元年石油鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷			合計	損失日数
				重傷		軽傷		
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他の						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他の							
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
落下物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他の								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災							
	風水害	4						
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
		その他の						
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱溶融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒	1		1		1	55		
その他の								
計	5		1		1	55		
総計	5		1		1	55		